

2023年1月度 高島屋営業報告

2022年3月から「収益認識に関する会計基準」を適用しておりますが、営業報告で開示する売上高につきましては、従来の基準（総売上高）で開示しております。

〔売上高 総計〕

		(前年比 単位:%)	
(株)高島屋 計 ^{※1}	+15.4	(株)高島屋 および 国内百貨店子会社 計	+14.6

〔店舗・事業部別 概況〕

		(前年比 単位:%)			
		売上高	入店客数	売上高	入店客数
大阪店	+22.5	+34.9	大宮店	+8.7	+0.9
堺店	+3.7	+5.5	柏店 ^{※2}	+6.3	+5.1
京都店 ^{※2}	+15.6	+8.8	(株)高島屋 各店計	+17.4	+15.6
泉北店	+3.2	+1.3	岡山高島屋	+4.0	+5.6
日本橋店	+12.5	+17.6	岐阜高島屋	+1.5	+5.6
横浜店 ^{※2}	+14.9	+15.4	高崎高島屋	+3.8	+5.1
新宿店	+30.4	+28.6	(株)高島屋 各店 および 国内百貨店子会社 計	+16.3	+15.0
玉川店	+9.2	+6.1	法人事業	△6.1	
立川店	+69.0	+21.9	クロスメディア事業	+1.0	

※1. (株)高島屋の売上高は、(株)高島屋各店、法人事業、クロスメディア事業を含みます。

※2. 京都店は「洛西店」、柏店は「タカシマヤ フードメゾン おおたかの森店」、横浜店は「タカシマヤ フードメゾン 新横浜店」の売上高をそれぞれ含みます。

〔商品別売上高〕

		(前年比 単位:%)						
		(株)高島屋	(株)高島屋 および 国内百貨店子会社	(株)高島屋	(株)高島屋 および 国内百貨店子会社	(株)高島屋	(株)高島屋 および 国内百貨店子会社	
衣料品	+16.5	+16.0	食料品	+8.3	+7.5	サービス	△17.8	△17.7
紳士服・洋品	+14.9	+14.1	生鮮食品	+4.8	+4.4	その他	△2.6	△0.8
婦人服・洋品	+19.3	+18.8	菓子	+7.8	+7.1			
子供服・洋品	+8.9	+8.3	惣菜	+13.7	+13.4	合計	+15.4	+14.6
その他衣料品	△0.6	△1.4	その他	+5.5	+3.7			
身のまわり品	+33.3	+31.7	食堂・喫茶	+24.3	+23.8			
家庭用品	+7.7	+5.4	雑貨	+11.3	+10.6			
家具	+3.0	+1.9	化粧品	+12.9	+11.4			
家電	+33.0	+36.9	美術・宝飾品・貴金属	+11.4	+11.5			
その他家庭用品	+4.1	+0.8	その他	+5.1	+4.5			

○百貨店は、前年度のまん延防止等重点措置の反動に加え、高額品やインバウンドの売上が好調を維持したことにより、前年実績を上回りました。

	前年比	2019年度(2020年1月)比	2018年度(2019年1月)比
店頭売上	+16.3%	△0.3%	△3.0%
免税売上	+249.9%	△24.6%	△16.3%
免税を除いた店頭売上	+11.7%	+1.8%	△2.0%

○法人事業は前年の大口受注の反動により、前年実績を下回りました。

○2月の店頭売上は、14日までの累計で前年比+21.4%（2020年2月比+7.8%）、免税売上は前年比+240.2%（同+23.0%）、免税を除いた店頭売上は前年比+16.7%（同+6.9%）で推移しています。